

巻頭言

薬学部教育の改定を踏まえた精神科薬剤師の役割

2月28日、3月1日に薬剤師国家試験が実施されました。過去3回の国家試験(6年制移行以後)に引き続き、今年も出題難易度はより高くなる傾向となりました。合格率については、(発表前は)厳しい状況が予想されていましたが、最終的には昨年と同程度の合格水準となっています。

さて、平成27年度の薬学部入学者から新モデルコアカリキュラムの対象となり、新しい教育プログラムに順次移行していきます。その中の項目には、1)薬学部教育の中で学生に研究的資質を身につかせること、2)実務実習内で精神神経疾患・脳血管障害を含む代表的な8疾患を学ばせること、が新たに提示されました。今後は、PCP研究会で取り組んでいるような研究を後進や学生に伝えていくことが益々重要となり、また、実務実習(4年後)で精神科に勤務されている先生方のご指導が必須となります。地域の病院薬剤師会や薬剤師会と連絡を取りながら、早めに準備していただくようお願いいたします。

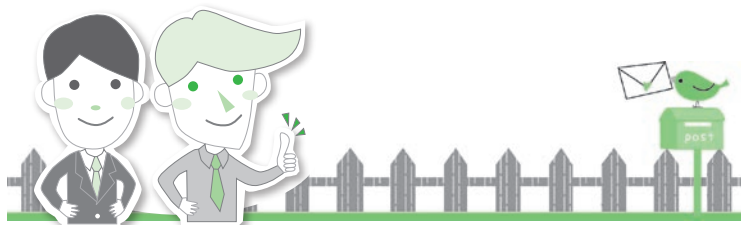
薬剤師国家試験では年々精神科関連の出題が増えております。医療環境において、現在のように精神科領域の重要性が認知され、薬学部における精神科教育の必要性が高まったことは諸先輩方のご努力の賜物と思われれます。教育は“教え育てる”ことですが、それは教育する側にとっても“学び、育てられる”ことでもあります。実務実習が、学生と共に、教員、現場の先生方が皆で成長できる場所になることを願っております。是非、諸先生方には薬学部教育への益々のご理解をお願いいたします。

顧問 三輪 高市

PCP版アドヒアランス評価表中間報告

精神科薬物治療に関するアドヒアランス評価は、これまで薬に対する構えの評価表(DAI)により行ってきました。しかし、DAIは英語版を日本語に翻訳し、さらに英語に再翻訳していることから、日本語版の表現が不自然であるとのご指摘がありました。そこでPCP研究会では、新たにPCP版アドヒアランス評価表を作成しました。本評価表ではアドヒアランスに関連する質問を作成し、DAI-10との相関、質問表の内的整合性を検証しました。現在、最終調整中ですので、完成しましたら学会発表、論文投稿を行い会員の皆様にご利用していただく予定です。PCP版アドヒアランス評価表の作成にあたりましては、多くの会員のご施設にご協力いただいたことを感謝いたします。

代表世話人 吉尾 隆



2014年度下期の活動状況

先生方のお名前は敬称略で記載させて頂いております。

| ブロック | 開催地 | 開催日 | 特別講演 | 症例検討 | 追加プログラム 病院紹介/ショートレクチャー | 参加人数 | | |
|------------|-----|--------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------|----|
| 北海道 | 札幌 | 11月15日 | 大江病院 大江 徹 | 平松記念病院 森 亨 | 三愛病院 山本 勇樹 | ときわこども発達センター 上河邊 力 | 33 | |
| 東北 | 盛岡 | 11月30日 | 東北福祉大学 西尾 雅明 | 東北福祉大学 西尾 雅明 | 弘前愛成病院 内山 道子 | 安積保養園 あさかホスピタル 矢内 和子 | 53 | |
| 関東・ 甲信越 | 東京 | 3月 8日 | 神奈川県立 精神医療センター 小林 桜児 | 汐入メンタル クリニック 阿瀬川 孝治 | 金沢文庫エール クリニック 藤原 修一郎 | 神奈川県立 精神医療センター 小林 真美 | アイ調剤薬局 成井 繁 | 56 |
| | 大宮 | 2月22日 | 久喜すずのき病院 佐藤 聡 | 朝日病院 朝日 公彦 | 群馬病院 山北 信広 | | 36 | |
| | 千葉 | 1月25日 | 国保旭中央病院 青木 勉 | 茂原神経科病院 田所 重紀 | 中山病院 岡部 智恵 | | 16 | |
| 東海 | 名古屋 | 2月 8日 | 守山荘病院 川島 邦裕 | 守山荘病院 川島 邦裕 | 一ノ草病院 片山 勇介 | 総合心療センターひなが 羽佐田 祥浩 | 30 | |
| 北陸 | 金沢 | 3月 1日 | 富山市民病院 長谷川 雄介 | 公立能登総合病院 平松 茂 | 金沢大学附属病院 坪内 清貴 | | 26 | |
| 近畿 | 大阪 | 2月 8日 | 社会医療法人北斗会 澤 温 | さわ病院/神戸学院大学 橋本 保彦 | 光愛病院 高田 雅人 | | 73 | |
| 中国・ 四国 | 岡山 | 3月14日 | 大和診療所 藤田 大輔 | 岡山県精神科 医療センター 佐藤 康治郎 | 慈生病院 細川 智成 | 岡山県精神科医療センター 笹岡 健二 | 22 | |
| | 高松 | 3月 1日 | 香川大学 中村 祐 | 香川大学 角 徳文 | 三光病院 土居 敬典 | | 17 | |
| 九州 | 福岡 | 2月 1日 | のぞえ総合心療病院 堀川 公平 | 弓削病院 西山 浩介 | 弓削病院 大森 佐知子 | 弓削病院 西山 浩介 | 119 | |
| | 沖縄 | 2月15日 | 糸満晴明病院 高梨 直也 | 田崎病院 佐村 瑞恵 | 国立琉球病院 益崎 和也 | | 15 | |

PCP研究会年会費増額をお願い

これまで2,000円/年で運営してまいりましたが、通信費、全国ブロック講演会で用いる配付資料等の諸費用や当日のお弁当代等を再検討した結果、大変申し訳ございませんが、平成27年度上期から3,000円/年に増額させていただくことになりました。また、非会員の皆様の当日参加費も1回あたり3,000円とさせていただきます。会費は増額となりますが、会員の皆様は各地区ブロック講演会への参加費は無料となります。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

東北ブロック世話人 黒沢 雅広

学会発表・論文投稿希望者の募集について

PCP研究会では、2005年から全国処方調査を実施し、以後毎年の学会発表とそのデータを比較検討した論文投稿を世話人中心に行ってきました。今後は、これまで数年にわたって調査にご協力をいただいた会員の皆様方にも、学会発表や論文投稿の機会を提供しようと考え、その希望者を募集いたします。

対象者の条件は下記を参照下さい。

- ①精神科臨床経験通年5年以上、②PCP研究会会員歴3年以上、③地区世話人からの推薦があること、④会員期間3年間に処方調査に参加していること。

※その他ご不明な点は所属ブロックの世話人までお問い合わせください。

東北ブロック世話人 黒沢 雅広

2014年度全国処方調査中間報告 調査委員会

昨年10/31に実施した処方調査では、全国127施設より、総計17,400症例の貴重なデータをご提供頂きました。業務繁多にもかかわらず調査にご協力頂きました先生方、本当にありがとうございました。

【調査背景】 参加施設数：127施設 データ数：17,400症例 平均年齢：58.4歳

| 【集計結果】 | 平均処方剤数 | 平均投与量 ± 標準偏差 | 単剤処方率 |
|----------|------------|------------------------|-------|
| 抗精神病薬 | 1.9 ± 1.0剤 | 776.8 ± 610.4mg (CP換算) | 38.3% |
| 抗パーキンソン薬 | 0.6 ± 0.7剤 | 1.4 ± 2.0mg (BP換算) | |
| 抗不安薬・睡眠薬 | 1.2 ± 1.1剤 | 11.9 ± 15.6mg (DAP換算) | |

【発表予定】 本年6/4～6、大阪で開催される第111回日本精神神経学会学術総会において、2演題発表いたします。今回は、全体としての処方実態、および持効性注射剤の処方動向について、報告する予定です。1人でも多くの先生方にご参加いただき、発表の興奮をライブで味わっていただければと思います。

東海ブロック世話人 宇野 準二

みんなねっと石川大会に参加して

平成26年10月16日(木)、17日(金)の両日第7回全国精神保健福祉家族大会みんなねっと石川大会が金沢市で開催され、石川県病院薬剤師会の先生方と一緒に「お薬相談コーナー」を担当させていただきました。薬の副作用や治療方針などを中心に2日間で42名の方が相談に来られました。相談に来られた方はみなさん熱心に質問されるので、お答えするのにとても緊張し大変でしたが、終わったあとの心地よい疲れと充実感になんとなく癖になりそうな快感?を覚えました。

今回の「お薬相談コーナー」が、ご本人やご家族の方々に少しでもお役に立つことが出来たら幸いです。



北陸ブロック世話人 中川 将人

ブロック紹介 ～北海道ブロック～

2014年度下期講演会は、11月15日(土)にすでに積雪がある中での開催となりました。

北海道ブロックでは大学病院勤務医による最先端の講演から、民間病院勤務医の臨床に沿った講演、また臨床心理士や作業療法士などによる講演と幅広く行っております。さらに広大な北海道ではなかなか行えない精神科勤務薬剤師同士の情報交換の場としても有効利用されております。他のブロックの先生方も北海道観光と合わせて参加をお待ちしております。

北海道ブロック世話人 志田 雅彦

学会スライドのWEB公開と、学術誌掲載論文のご案内について

このたび当研究会では、会員の皆様にご協力いただいた全国処方調査に関する学会発表スライド(過去3年分)をホームページ上で公開することにいたしました。また併せて、これまで臨床精神薬理誌等に掲載された学術論文を研究会ホームページ上でご案内いたします。会員の皆様の臨床研究の参考資料として是非ご活用ください。なお、論文は著作権の都合上PDFで掲載することが出来ません。恐れ入りますが、各自でお取り寄せいただいた上、ご覧下さいますようお願いいたします。

中国・四国ブロック世話人 北川 航平

2015年度上期ブロック講演会開催(予定)のご案内

| ブロック | 場 所 | 開 催 日 | 会 場 |
|--------|-----|-----------|-------------------------|
| 北海道 | 札 幌 | 7月12日(日) | 大塚製薬(株)札幌支店 |
| 東 北 | 仙 台 | 7月 5日(日) | アゼリアヒルズ・アゼリアホール |
| 関東・甲信越 | 東 京 | 10月 4日(日) | 秋葉原UDX GALLERY |
| | 千 葉 | 7月12日(日) | 大塚製薬(株)千葉支店 |
| | 大 宮 | 6月21日(日) | ホテルプリランテ武蔵野 |
| 東 海 | 名古屋 | 8月 2日(日) | ウインク愛知 |
| 北 陸 | 金 沢 | 8月 2日(日) | 石川県勤労者福祉文化会館(フレンドパーク石川) |
| 近 畿 | 大 阪 | 8月23日(日) | 梅田スカイビル |
| 中国・四国 | 広 島 | 9月26日(土) | ホテルチューリッヒ東方2001 |
| | 高 知 | 9月 6日(日) | 未定 |
| 九 州 | 福 岡 | 8月23日(日) | 福岡国際会議場 |
| | 沖 縄 | 7月12日(日) | 男女参画センター「ているる」 |

※開催日および会場は、都合により変更となる場合がありますので、詳細はPCP研究会ホームページの活動状況欄をご覧ください。

事務局
掲示板

■2015年度会費(2015年4月～2016年3月分、年会費:3000円)

年会費のお支払いは、ご出席の講演会開催前までにお振り込みにてお願いいたします。

【郵便局】口座名:精神科臨床薬学研究会 口座番号:00170-2-578959

*通信欄に、必ずご施設名、お名前、会員番号をご記入ください。
(会員番号は、Newsletterの封筒の宛名シールに記載されています。)

■講演会プログラム

講演会開催日1ヶ月前を目処に各講演会プログラムをホームページ
<www.pcp-rg.org>に掲載しております。

■特別講演DVD「統合失調症患者さんの服薬支援—地域移行促進を見据えて—」

2014年度下期講演会を欠席された会員の皆さまにDVDを貸出しております。
希望される方は事務局までご連絡ください。バックナンバー(演題はホームページに掲載)の貸出しも受け付けております。

■事務局 移転のお知らせ(2015年5月7日より新しい連絡先となります。)

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-4-5 茅場町2丁目ビル8階
株式会社ネオファルマ 内

E-mail: contact@pcp-rg.org (メールには必ず、1.施設名、2.氏名を記載して下さい。)

FAX: 03-5643-0114 URL: <http://www.pcp-rg.org/>

【編集後記】

先日、自殺未遂者支援に関する研修会に参加しました。自殺の手段としては薬物が半数以上を占め、その大部分が処方された向精神薬であるとのことでした。手元に余っている薬を衝動的に大量服薬される人も多いようです。必要以上の薬を渡さないために処方を適正化することや、余った薬を整理することが自殺予防に繋がり、その役割を担うことができるのが薬の専門家である私たち薬剤師であると感じました。
(Y.M)

